

令和4年度 福井市下宇坂小学校 スクールプラン

- 福井市学校教育目標 「郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成」
- 福井市学校教育方針 「学びをつなぐ・未来につなげる～「つながる」を大別にした学校づくり～」

- 校訓 「なかよく たゆまず すこやかに」
- 教育方針 「今を生きる、ともに生きる、ここに生きる」

保護者・教師の願い

- ・力いっぱい活動する子
- ・思いやりのある子
- ・ふるさとを愛する子

学校教育目標

豊かな心を持ち、ともに学び合い、たくましく活動する児童の育成

めざす児童像

- 「工夫する子」 自ら進んで学び考えを広げたり深めたりする子
- 「助け合う子」 相手のことを考え仲良く協力する子
- 「たくましい子」 一生懸命取り組み最後までがんばる子

中学校区研究主題

- 「協働的に自ら学ぶ児童・生徒の育成」
- 1 「協働的に学ぶ力」の育成
 - 2 「自ら学ぶ力」の育成

重点目標

安心安全な学校

- ◎思いやりのある温かな学級・学校づくり
- ◎落ち着きがあり、児童も教職員も笑顔で通える学校づくり
- ◎信頼される教職員集団づくり

確かな学力

- ◎自ら学びを進めていける力の育成
(主体的、対話的な学びの実現)
- 基礎的・基本的な学力の定着
- 学びを楽しむ教育の推進
(子どもの知的好奇心・探究心を高める)

豊かな心、健やかな体

- ◎規則正しい生活習慣の確立
- 互いを思いやるやさしい心の育成
- 個性を認め合う集団づくり
- 運動好きな子の育成

家庭・地域とともにある学校づくり

- ◎ふるさとを愛する心の育成
- 家庭、地域との連携協力
- 園小、小小、小中との連携推進
- 積極的な情報発信と学校公開

具体的な取組

- 互いを尊重し合う、自治的な学級づくり
- 上学年が下学年を助け育てる風土づくり
- 規律正しい学校生活習慣の育成
- 全職員で全児童を育てる意識をもち、いじめや不登校等には組織で対応
- 子どもの健康、安全への最大限の配慮
- 保護者への適切な報告・連絡・相談

- 主体的・対話的な学びにつながる授業づくり(複式学級のよさを生かす)
- 1人1授業、授業研究会の実施
- 一斉テスト(漢字・計算)の実施
- 家庭学習の工夫
- ICT機器の効果的な活用
- 読書活動の推進
- キャリア教育の充実

- 自ら心身の健康管理ができる子の育成
- ノーテレビ・ノーゲームデーの実施
- 早寝、早起き、朝ごはん、朝排便の定着
- 道徳教育・人権教育の推進
- 特別支援教育・教育相談の充実
- 縦割り活動、体験活動の充実
- 業間運動の実施、外遊びの奨励

- 地域の物的・人的資源を活用した体験活動の実践
- PTAや関係機関との連携強化
- こども園や中学校区の交流促進
- 学校公開やホームページ、学校だより等による積極的な情報発信

数値目標

- ・「学校へ通うのが楽しい」(児童 100%)
- ・「みんなで何かをするのは楽しい」(児童 95%)
- ・「子どもを本校で学ばせていることに満足している」(保護者 95%)

- ・「自ら学びを進める力をつけることができたか」(教員 90%)
- ・「我が子は、基礎基本の学習内容をしっかり身につけている」(保護者 90%)
- ・「将来の夢やめざす目標をもっている」(児童 90%)

- ・「自分は、早寝早起きするようにしている。」(児童 95%)
- ・「我が子は、他に対する思いやりや正義を大切にしている心がある」(保護者 95%)
- ・「業間体育に一生懸命取り組んだ」(児童 95%)

- ・「郷土福井を大切にしたい」(児童 80%)
- ・「学校は保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている」(保護者 90%)
- ・「子どものことで気軽に学校に相談できる」(保護者 90%)

〇わかる授業づくり

市学校教育方針の取組

- 1 自分の中で思いや考えを「つなぐ」
- 2 自分の思いや考えと友達の思いや考えを「つなぐ」

業務推進のための取組

- ・職場風土づくり(支え合い、声かけ)
- ・会議、事務の効率化
- ・電子掲示板の活用
- ・留守番電話の設置
- ・ノー残業デーの徹底
- ・業務推進日の設定
- ・学校行事の精選